



■取付けされる方へのお願い

- 取付け前に必ず本説明書をお読みください。
- 本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

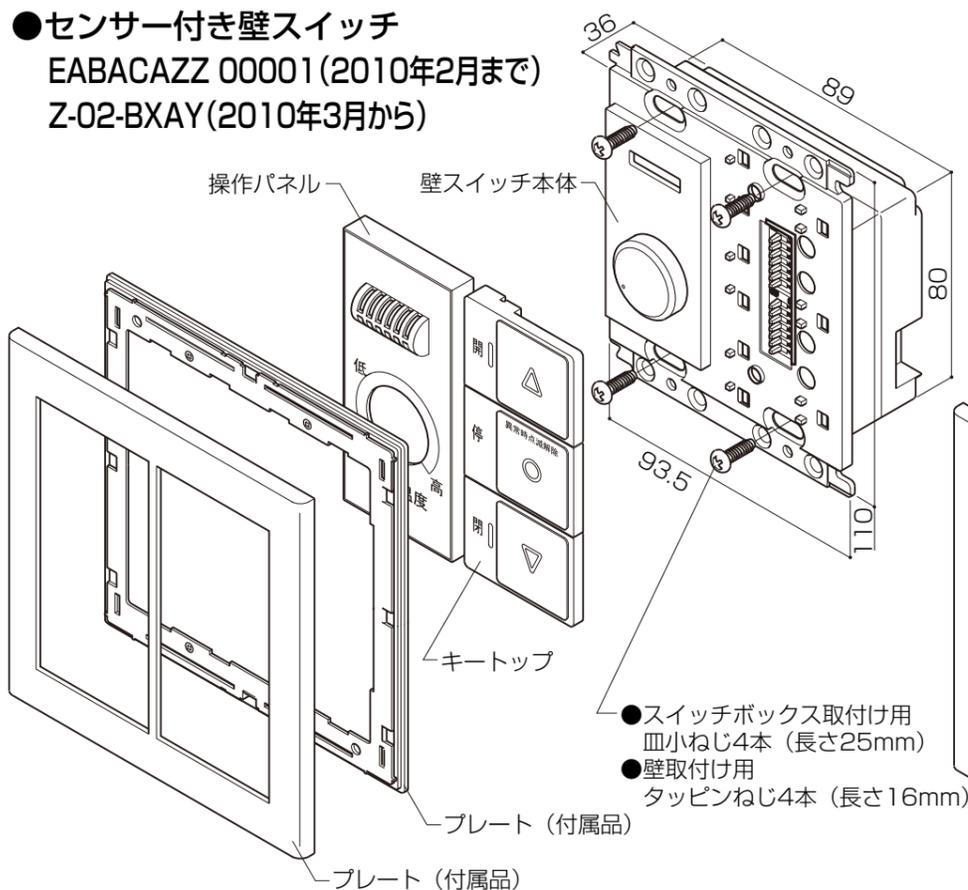
- 電気配線工事は、必ず電気工事の有資格者が行ってください。漏電・感電・火災の原因となるおそれがあります。

■取付け上のおお願い

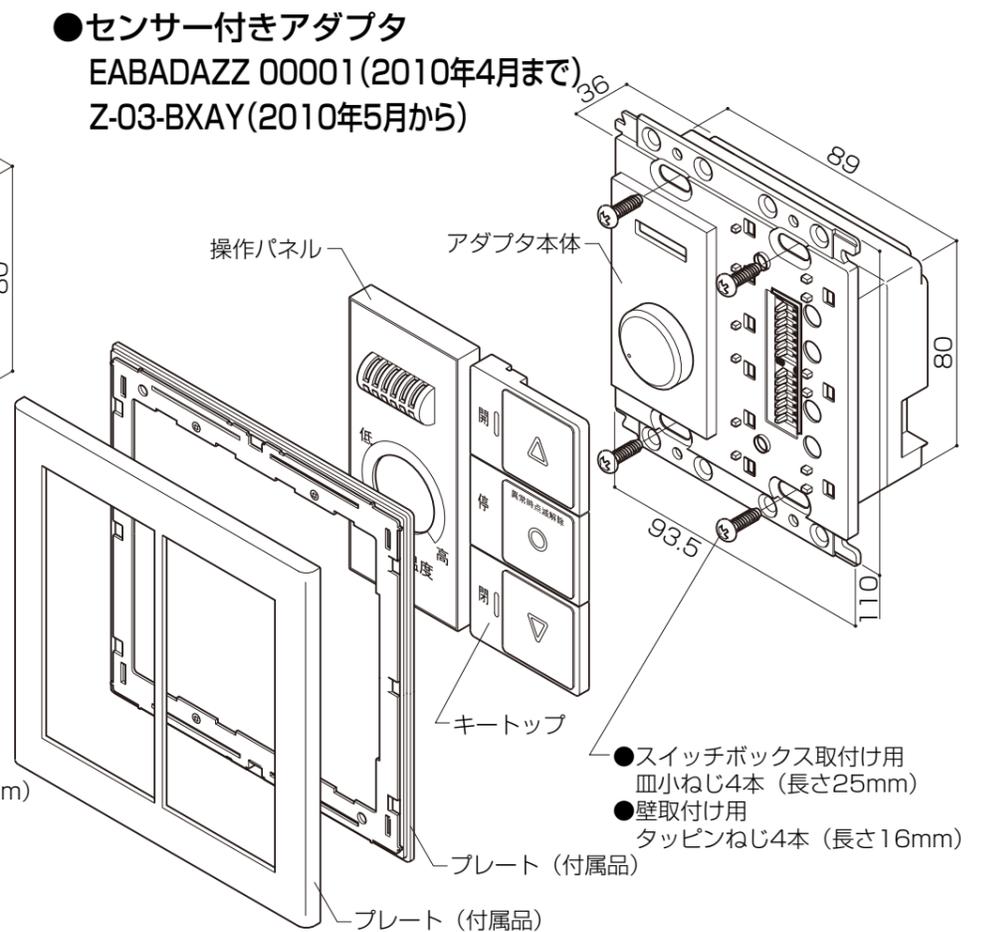
- 1台の壁スイッチ及びアダプタで複数の商品の開閉はできません。
- 屋外や浴室など湿気の多い場所には取付けないでください。
- 直射日光の当たる場所や暖房器など熱源に近いところへは取付けないでください。
- 腐食性のガスや可燃ガスの発生する場所及び薬品を常時使用するような場所には取付けないでください。
- スイッチボックス・パネル押え金具は、市販品をご使用ください。
- 配線は必ず別途有償品の接続コード10m又は20mをご使用ください。
- 作業は、作業者の静電気を放電してから行ってください。静電気で回路が破壊することがあります。
- 取付け完了後、必ず試運転を行い開閉を確認してください。
- アダプタチャンネル設定及びセントラルコントローラーの試運転は、別途「集中制御システム電気工事のご案内」をご覧ください。

■各部名称及び部品明細

- センサー付き壁スイッチ
EABACAZZ 00001 (2010年2月まで)
Z-02-BXAY (2010年3月から)



- センサー付きアダプタ
EABADAZZ 00001 (2010年4月まで)
Z-03-BXAY (2010年5月から)

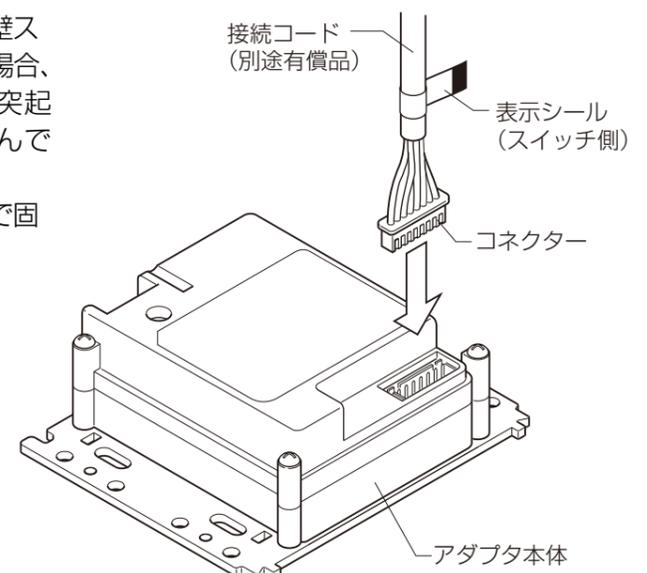
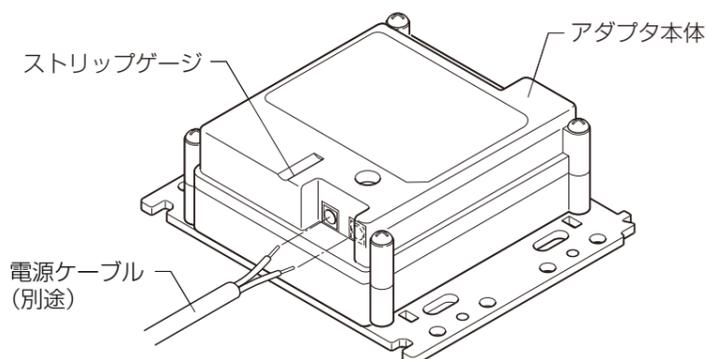


■ケーブルの接続

- ①電源ケーブルをストリップゲージに合わせて皮むきします。
- ②電源ケーブルを端子台の奥まで押し込み接続します。

- ③接続コードのコンネクターを壁スイッチに差込みます。この場合、コンネクターについている突起がきちんと入るまで押し込んでください。

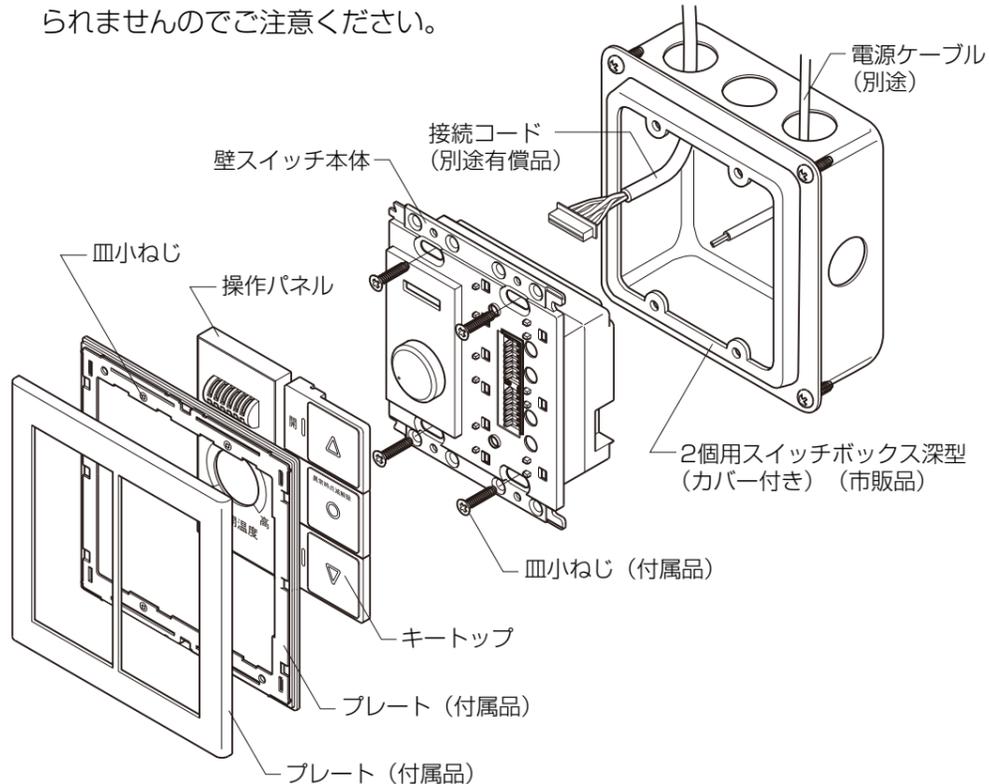
※余分な接続コードは、壁内で固定してください。



■取付け順序

■スイッチボックスを使用する場合

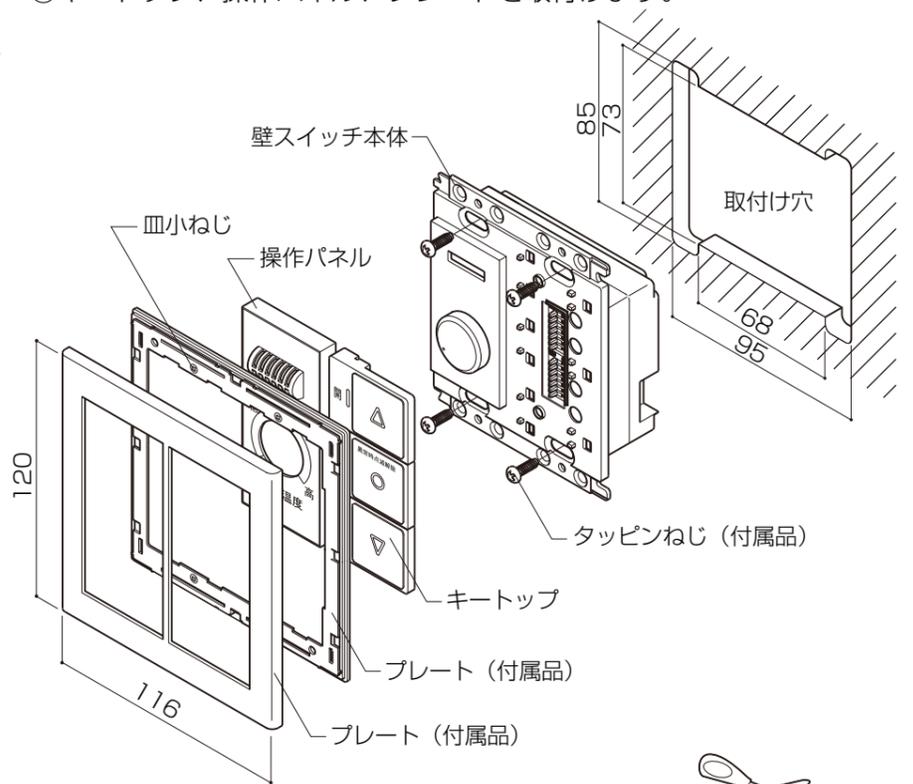
- ①キートップ、操作パネルを取外します。
 - ②2個用スイッチボックス（パナソニック電工DS4912または同等品）をご使用ください。
 - ③キートップ、操作パネル、プレートを取付けます。
- ※スイッチボックスの奥行きが44mm未満の場合、本機は取付けられませんのでご注意ください。



■壁に直付けする場合

（壁パネルの厚さが10mm以上必要です。）

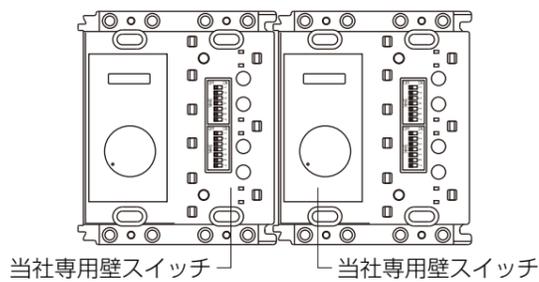
- ①キートップ、操作パネルを取外します。
- ②下の型紙を使用して壁に取付け穴をあけます。
- ③壁スイッチ本体をタッピンねじ（付属品）で止めます。
- ④キートップ、操作パネル、プレートを取付けます。



■壁スイッチを2個以上併設する場合

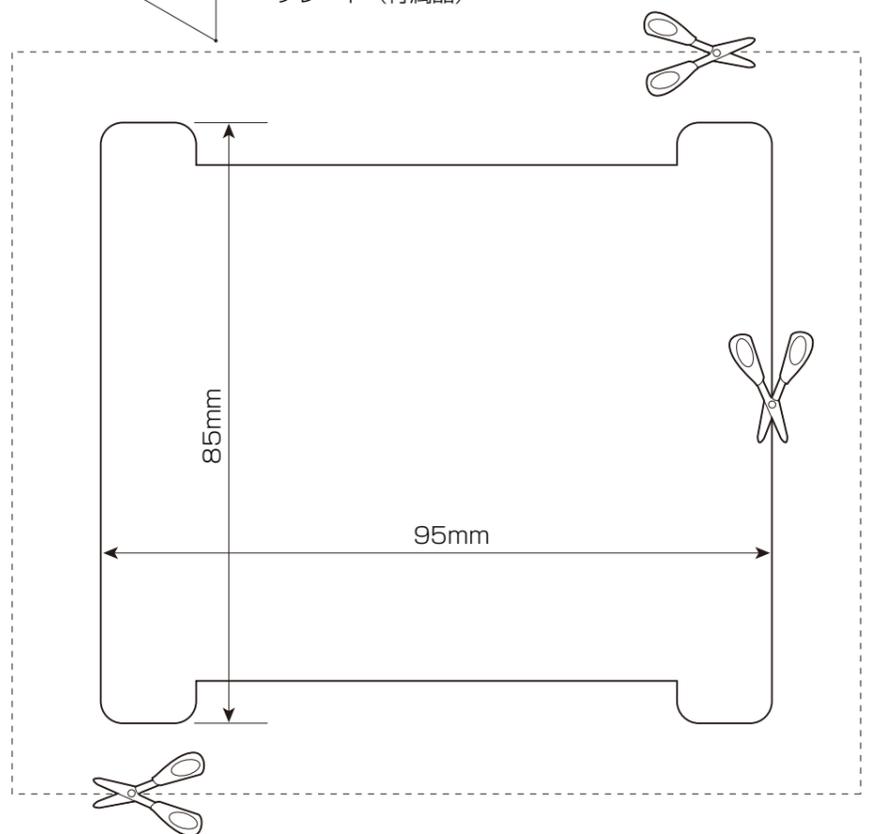
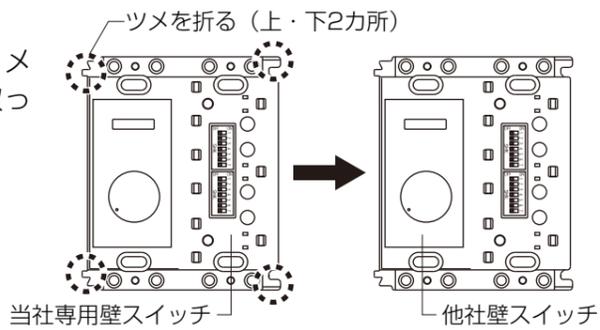
【専用スイッチの場合】 (図-1) 当社専用壁スイッチの場合

- それぞれの金具が、ぴったり合うように組合わせて取付けます。この場合、プレートは別途市販品をご使用ください。(図-1)



【他社の壁スイッチと組合わせる場合】 (図-2) 他社の壁スイッチと組み合わせる場合

- 当社専用壁スイッチのツメ（上・下2カ所）を折り取って組合わせます。(図-2)

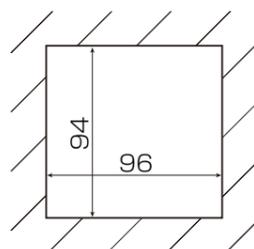


■パネル押え金具を使用する場合

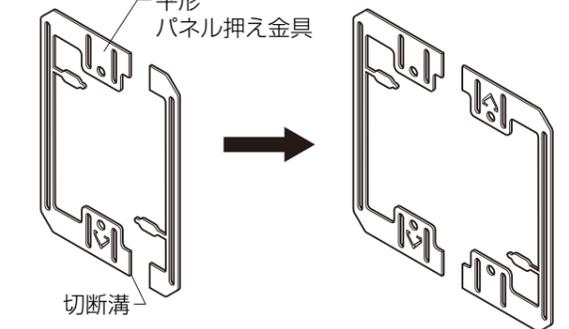
※パネル押え金具は、東芝ライテックDG4363同等品をご使用ください。

- 1個用平形パネル押え金具を使用する場合は、スイッチ1個について2個の平形パネル押え金具を切断して使います。
- ①キートップ、操作パネルを取外します。
 - ②壁穴あけ寸法に従って壁に穴をあけます。
 - ③1個用平形パネル押え金具の場合、平形パネル押え金具を切断溝から切断します。(図-1)
 - ④平形パネル押え金具の突起をドライバーなどで壁にくい込ませます。次につき出し金具を手前に折曲げて仮固定します。(図-3)
 - ⑤電源ケーブルを壁スイッチ本体に接続し、平形パネル押え金具に付属の小ねじで壁に取付けます。
 - ⑥つき出し金具を折曲げるか、ペンチで切断します。
 - ⑦キートップ、操作パネル、プレートを取付けます。

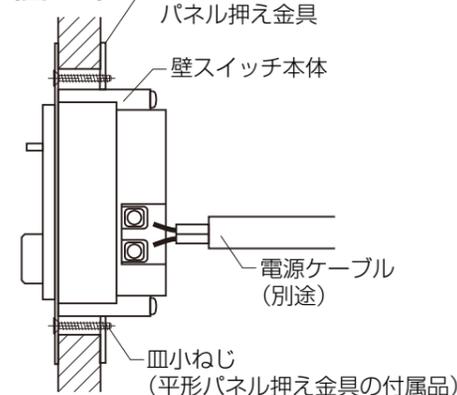
〔壁穴あけ寸法〕



(図-1)



(図-2)



(図-3)

